

学びでひとを育み、つなぎ、地域を創る つばめ



第2次燕市 生涯学習推進計画

概要版



燕 市

平成28年3月

第1章 計画の策定にあたって

1. 計画策定の趣旨

本市では、平成20年4月に『いつでも、どこでも、だれでも学べる学習環境を充実し、生涯学習による「ひとづくり」、交流と連携の「まちづくり」を推進します。』を基本理念とした「第1次燕市生涯学習推進計画（平成20年度～平成27年度）」を策定し、市民をはじめ関係機関と連携を図り生涯学習の推進に努めてきました。

しかし、近年、科学技術の進歩、高度情報化の進展、少子高齢化の進行などの社会構造の急激な変化に伴い、市民の学習ニーズや地域の課題も大きく変化しています。

こうした状況の中で一人ひとりが充実した人生を実現するため、自発的意思に基づき自己に適した手段・方法を自ら選びながら生涯を通じて行う生涯学習の重要性と必要性はますます高まっていることから、本市の生涯学習をさらに推進するため「第2次燕市生涯学習推進計画」を策定しました。

2. 計画の位置づけ

本計画は、最上位計画である「燕市総合計画」の個別計画として定めるものです。したがって、「燕市総合計画」や各行政部門の基本計画との整合性を保ちながら、本市における生涯学習の推進に関する総合的、計画的な施策展開の方向性を示す指針として位置づけられます。

3. 計画の期間

平成28年度～平成34年度（7年間）

第2章 燕市の生涯学習の現状と課題

1. これまでの主な取組と振り返り

平成20年4月に策定した「第1次燕市生涯学習推進計画」で示した5つの基本目標の主な取組と振り返り（第1次計画の目標達成状況）は以下のとおりです。

(1) 市民ニーズに対応する生涯学習活動の推進と学習環境の充実

◆多様化する市民ニーズに対応するため、ライフステージに応じた生涯学習活動の推進と学習環境の充実を図りました。

【振り返り】

○ライフステージに応じた講座受講者の平均満足度は目標を達成することができました。今後も市民ニーズを反映しながら学習内容の充実を図る必要があります。

○「クリーンデー燕」の参加者は概ね目標を達成しました。今後も自治会等の協力を得ながら参加人数の増加を図る必要があります。

○学校教育地域指導者「まちの先生」の登録者数は概ね目標を達成しました。今後、「わがまちの達人」との統合などにより人材バンク制度を再構築し、サークルや「地域に根ざす学校応援団事業」等で活用できるよう登録促進を図る必要があります。

<p>(2) 青少年の健全育成</p>	<p>◆ふるさと燕への誇りと愛着を育むため、燕市の特色を活かした事業を展開することにより青少年の健全育成に努めました。</p> <p>【振り返り】</p> <p>○小学校3年生以上の児童数における「燕ジュニア検定」の申込割合の目標を達成できました。今後もふるさと燕への誇りと愛着を育んでもらうため、さらに「ジュニア検定」を推進し、申込割合の増加に努める必要があります。</p> <p>○幼保育園・小中学校のPTAや保護者会などが主催する家庭教育講演会の講師謝礼の助成を行いました。受講者数の目標を達成するため、実施した講演会等の報告書の作成を通じ、助成事業を利用していない団体にも活用してもらうよう情報提供に努める必要があります。</p>
<p>(3) 郷土文化・市民文化の創造</p>	<p>◆市民に優れた芸術に触れる機会を提供する展覧会の開催や、市民芸能活動の発表の場を提供しました。また、市内の多くの文化財等の保存と継承の推進に努めました。</p> <p>【振り返り】</p> <p>○文化会館は、入館者数が減少していることから、コンサート、各種講演会等の自主事業などの情報を広報紙、ホームページを通じ積極的に発信するとともに、市民音楽祭や文化協会との共催事業を実施し、市民芸術活動の発表の場を提供していく必要があります。</p> <p>○長善館史料館、分水良寛史料館は、入館者数が減少していることから、引き続き常設展示、特別展を開催するとともに広く情報の発信を行い入館者の増加を図る必要があります。</p>
<p>(4) 生涯スポーツ・レクリエーション活動の推進</p>	<p>◆健康づくり、競技力の向上に努めるとともに、各種スポーツ団体等の育成を図り、地域スポーツの推進に努めました。また、健康行動の習慣化を目指す事業を実施し、自分にあった健康づくりを支援しました。</p> <p>【振り返り】</p> <p>○体育協会、スポーツ少年団、社会教育関係団体などのスポーツ団体やグループの育成と活動を支援した結果、スポーツ団体・グループ数の目標を達成できました。今後も生涯スポーツ活動を推進するため、支援を継続し会員数の増加に努める必要があります。</p>
<p>(5) 生涯学習に関する情報提供の充実</p>	<p>◆市の広報紙やホームページ、チラシ、新聞などの広報媒体を活用し、生涯学習に関する情報提供に努めました。</p> <p>【振り返り】</p> <p>○市民の主体的な学習活動を支援することを目的とした燕市生涯学習サイト「まなびネット」を多くの方から利用いただき、アクセス数の目標を達成できました。今後も生涯学習社会を支えるため、引き続き的確な生涯学習に関する情報を提供していく必要があります。</p>

2. 生涯学習の課題

市民意識調査結果などから、本市の生涯学習を推進するうえでの課題を、以下のとおり整理します。

課 題	課 題 の 概 要
(1) 学習情報の収集・提供について	◆多様化する市民の学習ニーズに的確に対応するための学習情報の収集と提供
(2) 市民ニーズに即した学習機会の充実について	◆市民ニーズと社会状況にあった的確な学習機会の充実 ◆芸術文化活動の活性化 ◆健康づくり・スポーツに親しむ環境づくりの推進
(3) 市民活動の推進について	◆市民活動の情報提供や相談体制の充実
(4) 学校・家庭・地域との連携について	◆社会全体で家庭における教育力の向上を支援する体制の整備 ◆保護者や地域の人々が連携して学校を支援する仕組みづくり
(5) 学習成果の活用について	◆学習成果を地域へ還元する仕組みの整備 ◆学習成果を活用した生涯学習社会の実現

第3章 基本構想

1. 基本理念

はぐく つく
学びでひとを育み、つなぎ、地域を創る つばめ

基 本 目 標	1 輝くつばめを担う子どもの育成
	2 多様な学習ニーズに応える学習機会の充実
	3 ふるさと燕の芸術文化活動の振興
	4 生涯スポーツの推進と健康づくりの推進
	5 生涯学習社会を支える環境づくり

1. 輝くつばめを担う子どもの育成

施策の方向性	施策の展開	施策の主な概要	主な指標項目	
			現状値 (平成26年度)	目標値 (平成34年度)
(1) 家庭教育の充実	1) 家庭教育に関する学習機会や情報提供の充実	◆子育て支援センター・児童館・児童研修館などの子育て支援講座の充実 ◆家庭教育講座の充実 ◆子育てに関する情報提供の推進	家庭教育講座の受講者数	
			3,427人	4,000人
(1) 家庭教育の充実	2) 相談・支援体制の充実	◆子育てに関する相談体制の充実 ◆子育てサークル等による仲間づくりの推進	育児相談会の参加者数	
			1,236人	1,300人
(2) 生きる力を育む青少年教育の充実	1) 自立して生きていく力を育む教育の推進	◆「Jack & Bettyプロジェクト」の推進 ◆「長善館学習塾事業」の推進 ◆「燕キャプテンミーティング事業」の推進	Jack & Betty教室参加者数	
			85人	100人
	2) キャリア教育の推進	◆小学校の職場見学の充実 ◆中学校の職場体験の充実	中学生1人当たりの職場体験年間実施日数	
			1日～2日	5日
(2) 生きる力を育む青少年教育の充実	3) 体験・交流活動の推進	◆子ども体験活動の推進 ◆児童館・児童研修館事業の充実	子ども体験活動支援センター事業参加者数	
			43人	60人
(2) 生きる力を育む青少年教育の充実	4) 青少年健全育成の推進	◆青少年健全育成団体等との連携による青少年健全育成活動の推進 ◆児童クラブによる放課後の居場所づくりの推進	街頭補導活動数	
			32回	32回
(3) 地域教育の向上	1) 学校・家庭・地域の連携強化	◆地域で学校を支える体制づくりの推進 ◆各学校の実情に応じた助成の継続	地域に根ざす学校応援団事業ボランティア数	
			15,327人	16,000人
	2) 子ども読書活動の推進	◆「燕市子ども読書活動推進計画」に基づく関係団体と連携した子どもの読書活動の推進	市立図書館の児童図書の間貸出冊数	
(3) 地域教育の向上	3) 郷土を学ぶ機会の充実	◆「燕ジュニア検定」の推進 ◆「つばめっ子かるた」を使った学習の推進 ◆「つばめっ子かるた大会」の開催	小学校3年生以上の児童数における燕ジュニア検定受検者数の割合	
			85.1%	90.0%

2. 多様な学習ニーズに応える学習機会の充実

施策の方向性	施策の展開	施策の主な概要	主な指標項目		
			現状値 (平成26年度)	目標値 (平成34年度)	
(1) ライフステージに応じた学びの推進	1) 青少年の学習機会の充実	<ul style="list-style-type: none"> ◆積極的な学習情報の提供 ◆青少年の社会参加・交流の機会の充実 ◆体験活動などの学習機会の提供 	子ども体験講座の受講者数	1,467人	1,800人
	2) 成人の学習機会の充実	<ul style="list-style-type: none"> ◆市民ニーズにあった学習内容の充実 ◆アクティブシニアの知識や技術を地域で活かす環境づくりの整備 	市民教養講座満足度	84.0%	90.0%
	3) 高齢者の学習機会の充実	<ul style="list-style-type: none"> ◆各種教養講座やイベント事業の充実 ◆老人クラブの活動内容の情報提供・支援 	市主催高齢者対象講座満足度	86.0%	90.0%
(2) 現代的課題に対応する学習機会の充実	1) 若年無業者などの職業自立支援	<ul style="list-style-type: none"> ◆講座や職場見学の充実 ◆就労に向けた学びやトレーニングができる環境の整備 	若者就労支援事業を利用した就職者数	8人	15人
	2) 障がいのある人の自立と社会参画に向けた就労等の支援	<ul style="list-style-type: none"> ◆障がいのある人の就労に向けた生産活動の機会の提供 ◆障がいの種類や程度に応じた学習支援の推進 	福祉的就労支援施設利用者数	215人	273人
	3) 男女共同参画・人権に関する学習の推進	<ul style="list-style-type: none"> ◆男女共同参画に関する学習の推進 ◆人権に関する学習の推進 	男女共同参画に関する講座受講者数	延べ70人	延べ90人
	4) ボランティア・市民活動の促進	<ul style="list-style-type: none"> ◆ボランティア団体等が自主的に活動しやすい環境づくりの構築 ◆ボランティア団体等の情報発信やPR方法を含めた体制の整備 ◆ボランティア・市民活動の核となる市民の育成 	ボランティア・市民活動関連講座・研修の受講者数	1,819人	2,600人
	5) 国際化に対応した学習活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ◆「Jack & Betty プロジェクト」等による英語教育の推進 ◆燕市国際交流協会における交流事業の支援 ◆国際交流ボランティア登録制度の促進 	国際交流協会による国際交流事業参加者数	193人	230人
	6) 環境に関する学習活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ◆「燕市まちづくり出前講座」によるごみの排出抑制・減量化の啓発活動の推進 ◆環境美化活動を体験できるイベントの推進 	クリーンデー燕参加者数	10,930人	13,250人
	7) 大学などとの連携・協働の推進	<ul style="list-style-type: none"> ◆大学などと連携した学習機会の創出 ◆大学などと連携した子どもの学力向上の推進 ◆大学などが行う公開講座の情報提供の推進 	大学と連携し開講した講座数	3講座	4講座

3. ふるさと燕の芸術文化活動の振興

施策の方向性	施策の展開	施策の主な概要	主な指標項目		
			現状値 (平成26年度)	目標値 (平成34年度)	
(1) 芸術文化活動の活性化	1) 芸術文化団体などの育成支援と連携強化	<ul style="list-style-type: none"> ◆文化協会・美術協会の支援 ◆美術展覧会・文化祭などへの市民参加の促進 	中央・吉田・分水公民館の文化祭参加団体数	62団体	66団体
	2) 芸術文化に触れる機会の充実	<ul style="list-style-type: none"> ◆質の高い文化・芸術鑑賞の機会の提供 ◆「ものづくりのまち」燕の歴史に触れる機会の充実 ◆分水良寛史料館の近隣良寛史料館との連携による展示品の充実 ◆長善館史料館の目録データ活用・情報発信 	文化会館入館者数	34,578人	42,000人
(2) 郷土の歴史・文化の理解	1) 文化財の保護と啓発活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ◆文化財保護事業の紹介・文化財等の情報提供の推進 ◆郷土資料の展示・公開の充実 ◆歴史資料の整理・分類及び保存・活用の推進 	各種文化財活用事業（展示・講演事業）の参加者数	34,578人	42,000人

4. 生涯スポーツの推進と健康づくりの推進

施策の方向性	施策の展開	施策の主な概要	主な指標項目		
			現状値 (平成26年度)	目標値 (平成34年度)	
(1) 生涯現役でいるための推進	1) 健康づくりに関する学習機会の充実	<ul style="list-style-type: none"> ◆総合型地域スポーツクラブによる地域の特性を活かした多様なスポーツ教室の開催 ◆身近な生活圏で気軽にスポーツに親しめる環境整備の推進 	スポーツ教室の定員に対する加入率	54.5%	100.0%
	2) 保健活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ◆「健康づくりマイストーリー運動」の推進 ◆「つばめ元気ががやきポイント事業」の再構築 	健康づくりマイストーリー運動参加人数	3,184人	10,000人以上
(2) スポーツ体制の充実	1) 市民スポーツ団体の育成支援と連携強化	<ul style="list-style-type: none"> ◆体育協会・スポーツ少年団・総合型地域スポーツクラブとの連携強化 ◆体育協会加盟団体への加入促進 ◆スポーツ少年団の育成支援 	体育協会の会員数	2,105人	2,500人
	2) 地域に根ざしたスポーツ関係団体の支援	<ul style="list-style-type: none"> ◆総合型地域スポーツクラブの組織の育成・充実 	総合型地域スポーツクラブ会員数	1,150人	1,500人

5. 生涯学習社会を支える環境づくり

施策の方向性	施策の展開	施策の主な概要	主な指標項目	
			現状値 (平成26年度)	目標値 (平成34年度)
(1) 学習支援のため 人材育成と活用	1) 地域の学びを支える人材の育成・活用	◆学習支援者の育成に向けた講座の充実	学習支援者育成スキルアップ（技術向上）講座参加者数 0人	10人
	2) 人と地域をつなぐ学びの推進	◆自主学習サークルの育成 ◆ボランティア・市民活動団体との連携・活動内容の情報発信 ◆「つばめ若者会議」の支援	市民教養講座受講者からサークル化した団体数 2団体/年	3団体/年
(2) 学習成果の活用 場と機会の提供	1) 学習成果を活かせる環境整備	◆学習成果の発表機会・交流機会の充実 ◆人材バンク制度の再構築	生涯学習人材バンク登録人数 0人	20人
	2) 社会教育関係団体等との連携・協働の推進	◆社会教育関係団体等の育成・支援 ◆社会教育関係団体等の相互の交流機会の充実	中央・吉田・分水公民館の文化祭参加団体数（再掲） 62団体	66団体
(3) 生涯学習相談体制の充実	1) 情報提供の充実	◆広報・ホームページ・燕市生涯学習サイト「まなびネット」を通じた情報提供の充実	まなびネットのアクセス数 4,085アクセス	5,000アクセス
	2) 相談体制の充実	◆生涯学習相談窓口の充実	社会教育関係団体に関する相談件数 30件	40件
(4) 生涯学習施設機能の充実	1) 生涯学習関連施設機能の充実	◆安全・安心に利用できる施設整備 ◆市民ニーズに対応できる施設機能の充実 ◆ボランティアの活用	図書館入館者数 169,440人	178,000人

第5章 計画の推進に向けて



計画の目標達成度や施策の進捗状況については、学校教育、社会教育の学識経験者、市民代表で構成される「燕市生涯学習推進協議会」において報告、審議、評価を行っていきます。